

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2025 年 11 月 4 週 (11月21日～11月27日)

前年同期 (11月22日～11月28日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	984	558	202	224
前週比 (%)	87	91	75	89
前年同期比 (%)	80	81	80	78

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	51.1	112	↑	115	↑	各 地	生	12960	4610	1620	93	83	-
						海 外	生	7020	4884	4752	81	-	-
メ バ チ	40.0	102	↑	67	↓	各 地*	冷凍	2916	1280	972	101	124	-
ア ジ	42.6	85	↓	71	↓	福岡ほか	中	1620	670	432	117	110	180-200g/尾
						和歌山	中小	540	378	324	78	117	100-120g/尾
サ バ	19.9	81	↓	70	↓	宮 城	—	1944	713	432	122	129	7-10入/5kg
イ ワ シ	12.0	98	↓	77	↓	北海道ほか	—	972	367	216	87	82	30-100g/尾
スルメイカ	9.1	120	↑	284	↑	青 森	—	1836	1296	648	92	77	20-25入/5kg
冷スルメイカ	1.6	80	↓	70	↓	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	23.0	62	↓	73	↓	岩手ほか	生	1620	562	432	90	80	130-140g/尾
						各 地	解凍	972	-	648	-	-	-
カ レ イ	14.2	107	↑	75	↓	北海道	マ	756	473	324	94	73	-
						福島ほか	マコ	1620	1242	324	100	111	-
						北海道	アカ	1080	729	432	107	92	-
						北海道	アサバ	1080	950	540	119	139	-
ハ マ チ	10.5	121	↑	49	↓	愛媛ほか	野ヱ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩 サ ケ	19.0	77	↓	77	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	100	-
タ ラ 類	35.4	108	↑	90	↓	北海道ほか	生	1620	-	864	-	-	3-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	6.0	80	↓	48	↓	高知ほか	—	2700	1642	864	141	128	2-6kg/尾
キンメダイ	8.7	119	↑	155	↑	東京ほか	—	7560	1944	1080	92	76	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	6.5	102	↑	46	↓	三 陸	—	5400	3346	1620	90	114	-
						各 地	—	3564	2430	2160	78	102	-

3 豊洲市場概況

今週は24日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ9%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、21日(金)、週末の取引、買い気はまずまず。イワシは3割上伸、スルメは小高い、サバ、サンマ、ブリはそれぞれ堅調、カツオは小安く、アジは軟調だった。相場全体では堅調。22日(土)、休市前の取引、連休前で入荷も少なく、買い気は順調。アジとサンマはともに堅調、サバとブリはともに弱保合、スルメはまちまち、カツオは小動き、イワシは保合った。相場全体では小動き。25日(火)、連休明けの取引、降雨予報などもあって、買い気はいまひとつ。サンマは1-2割上伸、アジは続堅調、サバは堅調、ブリは強保合、イワシとスルメはともに1-2割下落、カツオは小動きだった。相場全体ではまちまち。26日(水)、水曜開市の取引、入荷は多くなかったが、水曜市で買い気は弱め。サンマは1-2割反落、イワシは軟調、アジは小甘く、カツオは堅調、サバとブリはともに小動きとなった。相場全体では小安い。27日(木)、開市の間の取引、入荷は減ったが、買い気は低調。ブリは2-3割上伸、サンマとイワシはともに堅調、カツオは2-3割、サバは1-3割、ともに下落、アジは弱保合、スルメは小動きだった。相場全体ではまちまち。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が福岡と長崎、中小型が和歌山主体に入荷。前週に比べ数量は15%減少、価格は中型が1.5割強高、中小型が2割強安。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は19%減少、価格は2割強高。イワシは北海道と愛知主体に入荷。前週に比べ数量はわずかに減少、価格は1.5割弱安。スルメイカは青森主体に入荷。前週に比べ数量は20%増加、価格は1割弱安。カツオは高知と千葉主体に入荷。前週に比べ数量は20%減少、価格は4割強高。サンマは岩手と宮城主体に入荷。前週に比べ数量は38%減少、生サンマの価格は1割安。ムキカキの数量はわずかに増加、三陸産の価格は1割安。